

つくし園だより



第170号
2025年
3月1日発行

発行責任者
児童養護施設
黒松内つくし園
施設長 藤田 剛
〒048-0101
黒松内町字
黒松内 562-1
■TEL
0136-72-3033
■FAX
0136-72-4066

高校卒業を 祝う会

2月24日(月)祝日、当園で旧職員の方をお招きし、温かい雰囲気の中、主役の卒業生4名の新たな門出を祝いました。

最初に施設長から高校に入学した当時に伝えたい約束の話や励ましの言葉・お祝いの言葉をいただきました。次に先輩から感謝の言葉と記念品を贈呈し微笑ましいやりとりもありました。

出席いただけなかった旧職員からも多数の心温まるお祝いのメッセージをいただき、一部を紹介した後、乾杯の掛け声と共に祝宴が始まりました。



祝会の中で今村係長が卒業生一人ひとりの入所した時からのエピソード等を交えて紹介しました。幼少期の写真や思い出のいっぱい詰まったスライドショーでは、本人も「ダメダメ」と声が出る程、思わず爆笑を誘う場面もあり、照れくさいながらも楽しい時間となり、皆で盛り上がりました。最後に担任から卒業生へ、卒業生から担任へ感謝とはなむけの言葉をかわしました。色々な思いで声に詰まるシーンもありましたが、心のこもった言葉は一同目頭が熱くなるほどでした。卒業生4名、たくさんの方に見守られ育ちそれぞれの進路も無事に決まりました。いよいよ新たな旅立ちの日を迎える事となります。これから大きく羽ばたいてくれるよう職員一同願っております。

オニは外! フクは内!



2月2日(日)、暖かい日が続く中、春へと季節が移り変わる節目の行事「節分」を行いました。今年で12歳となる年男・年女の児童5名(男子4名、女子1名)と共に児童全員が当園の食堂に集まり、施設長の挨拶のあと神棚に向かい参拝をしました。

年男・年女と施設長が「鬼は外、福は内」の掛け声を響かせながら玄関や廊下に豆まきをして回りました。

男子棟には青鬼が、女子棟には赤鬼が現れました。それぞれ各部屋を回り、本気で豆をぶつける児童や鬼と間違えて施設長に〇〇をぶつけてしまう児童も(笑)。

幼児さん達には多少ぐずる子もいましたが、涙をぐつとこらえて鬼を(邪気を)無事に追い払い、今年一年の健康と幸せを祈りました。



東山で雪遊び



2月15日(土)、毎年行われる黒松内町教育委員会主催の「雪中レクリエーション」に本園の幼児・児童・職員総勢25名が参加しました。

この日は晴天に恵まれ、町内からもたくさんの方が参加しました。

今回もいくつものアクティビティが用意され、個人種目や4つチームに分かれて団体種目が行われました。

最初はデモンストレーションで、町内の大人・子どもによるスキー大回転タイムトライアルが披露されました。

競技に入り、「雪積み合戦」や「障害物競争(黒松内版サスケ)」「宝探し」で対戦。中でも「綱引き」は熱が入り、大いに盛り上がりました。

一つの競技につき、賞品として一人一人お菓子を受け取り、帰りに焼きそばと牛乳をもらい園に戻ってからいただきました。冬の寒さも感じさせず、自然の中でたくさん体を動かし、楽しんできた様子でした。



◆第三者評価受審◆

2月23日(土)・24日(日)にかけて、特定非営利法人 北海道児童福祉サービス評価機関(理事長 鈴木幸雄氏)から3名の評価者が来園され、地域交流スペースにて第三者評価を受審しました。

第三者評価は、質の高い福祉サービスを事業者が提供するために公平・中立な第三者機関が専門的・客観的立場から評価を行う仕組みです。

評価者の方々は施設内を見学、翌日の昼食は、児童と一緒にとりました。施設運営や地域支援・権利擁護などの評価項目について職員は3つのテーブルに分かれ評価者と対面しそれぞれ質疑・応答をしました。



受審を通じて、高評価を得た項目と不十分な項目が明確となり改善への取組や助言を職員間で共有し、児童の為により良い支援・施設運営に繋げて行きたいと思っています。

前回までの評価結果は、全国社会福祉協議会のホームページにて公表されています。今回の結果は、整理され次第更新される予定となります。

(<http://shakyo-hyouka.net>)

◆黒松内小学校一日体験入学◆

2月5日(水)来年度新一年生となる本園の年長さん3名が黒松内小学校一日体験入学に行ってきました。最初は緊張した様子で先生の話を聞いていましたが、体育館で上級生とゲームなどの交流をした後は、「楽しかった」「入学が楽しみ」と声をそろえて話し、期待に胸をふくらませていました。

～つくし園の3月の予定～

- ◆ 1日 寿都・蘭越高等学校卒業式
- ◆ 2日 ふじ室外出
- ◆ 3日 ひなまつり
- ◆ 4日 公立高校入試(～5日)
- ◆ 7日 黒中スキー遠足、白小スキー学習予備日
こども園誕生会・お別れ会
- ◆ 8日 ひまわり室・すぎな外泊(～9日)
- ◆ 11日 避難訓練、黒中3親子レク
- ◆ 13日 中3祝う会
- ◆ 14日 黒中・白中卒業式、砂川卒業式
- ◆ 15日 こども園卒園式、すずらん室外出
- ◆ 16日 きく室・すみれ室外出
- ◆ 17日 公立高校合格発表
- ◆ 18日 きりん室外出
- ◆ 19日 黒小卒業式
- ◆ 20日 春分の日
- ◆ 21日 こども園修了式
- ◆ 24日 黒中・白中・ニセコ高・寿都高・蘭越高修了式
- ◆ 25日 黒小・今金修了式、白小卒業式・修了式

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

△▽△実習生の紹介△▽△ ～北海道文教大学～

| | |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
|  |  |
| 氏名:戸嶋はるな | 氏名:高田七香 |
| 担当:うめ室 | 担当:キリン室 |

～ご厚志に心より感謝申し上げます～ (R7.2.1～2.28)
 <ご寄贈> トドック、中央ライフサポート、千本教恵、三島貴子、公益社団法人 24 時間テレビチャリティー委員会。
 <ご寄付> 有泉さおり様
 常勤役職員からのご厚志については、お名前を控えさせていただきます。

～編集後記～
 今月号より、新しく編集を担当することとなりました。不慣れで至らないところがあるかもしれませんが、よろしく願いいたします。
 さて、2月某日、突如事務所に現われた「自称・ヒーロー」。小さなヒーローは事務所の職員に「何か困ったことがないか」聞きまわっていました。ひと通り話をした後、職員と手をつなぎ、園内のパトロールに出かけていきました。
 次回会った時には、広報誌の事も相談をしてみようかな? D.A

